

信濃美術館の基本設計にかかる 「県民リレー・ワークショップ」(子育て世代)の意見概要

日 時：平成 29 年 9 月 19 日 (火) 午前 10 時 45 分から 12 時

場 所：長野市もんぜんぷら座 こども広場 じゃん・けん・ぽん 活動室

出席者：(株)プランツアソシエイツ 代表取締役 宮崎浩氏、副所長 吉満聡氏

松本透信濃美術館整備担当参与、日向信濃美術館整備室長、塩入施設課企画幹

参加者：20 名

概 要

[主な意見等] (アンケートへの回答含む。)

【全体】

- 宮崎さんの話を聞いて、子どもたちのことを思ってくださっていると感じた。
- 県立美術館が長野市にあることは市民にとって幸せなことである。

【設計関連】

- 城山公園によく行くが、美術館は行こうとする選択肢には入りづらい。以前、家族で信濃美術館に行ったことがあるが、私は入館料を払ったのに 3 人の子どもの世話をしている展示を観られなくて残念だった。
- 雨天時に子どもを連れていく場所がない。新しい美術館がそんな場所になるとうれしい。
- 美術館が雨天時に行く場所の選択肢になるとうれしい。屋根があって子どもが遊べる場所がほしい。
- 子どもはとにかく触ることが大好き。美術館のエントランスホールなどに触れる作品があるとよい。子どもは匂いも好き。五感に訴えるものがよい。
- エントランスホールに子どもたちが美術に触れることができ、展示室より気軽に行ける場所があるとよい。また、大人も楽しめるように作品解説があるとよい。親子が会話しながら過ごせる場所になるとよい。
- 子どもが木のおもちゃが好きで信濃美術館の子ども広場に行ったことがあるが、行った印象としてすごく狭い。大きな子が遊びに来てしまうと小さな子は一緒に遊べない。もっと広いほうがよい。
- 大きな子どもがいると小さな子どもは圧倒されてしまう。年齢によって興味を持つものが違うので、年代別で楽しめるよう美術館になるとよい。

- 美ヶ原高原美術館には子どもの遊び場があり、大きなブロックを子どもが組み立てて遊べるようになっていた。そのようなものが信濃美術館にもあるとうれしい。
- 子どもが裸足で遊べる場所があるとよい。
- 子どもはトイゴ広場にある石のオブジェで 30 分遊べる。遊具として使えるオブジェがあるとよい。
- 浜松市にある niceo（ニコエ）には、屋外に三角形の高さ 3 m くらいのオブジェがあり、一般開放されていて自由に登れる。そういったものが信濃美術館にもあったらうれしい。
- 子どもを預けて絵画を観るというよりは、子どもと一緒に観たい。例えば、子どもには遊ぶおもちゃがあって、上に展示があるようなことができたらうれしい。
- 子どもが寝転がって観るように自由な見方ができるとよい。
- 子どもがぐずっても駆け足で展示が鑑賞できたらうれしい。
- いつも子どもと一緒にいけるレストランを探すのに苦労している。子どもが騒いだりするので周りの人に気を使ってしまう。美術館のレストランも子どもと一緒にいけるようなものになるとうれしい。
- 香川県のこどもの国は、レストランが安くておいしかった。
- おいしいケーキが食べられるカフェがあると行きたくなる。
- 善光寺界限は長野市で生まれ育った子どもたちにとっては原風景である。善光寺を含めて城山公園一帯が心のふるさとになってほしい。
- 噴水は子どもが遊べるのでありがたい。
- 小学生が思いっきり羽を伸ばせる場所がつかれるとよい。その場所の続きに美術館があると素敵である。
- 新潟県にある科学館は中庭におもしろ自転車があって人気である。城山公園一帯にもそのようなものがあるとよい。
- 子ども広場「じゃん・けん・ぽん」では、年に数回、外とのつながりを持つために「お外でじゃん・けん・ぽん」を行っているが、安全面を考えるとなかなか行かれる場所がない。もっと身近に行かれて交流できる場所があるとよい。美術館を含めて城山公園がそんな場所になるとよい。

【運営関連】

- 以前、信濃美術館で開催された子ども向けの展示に行った時、すごく賑やかで子

どもが喜んだ。通常、美術館では静かにしなければいけないので、子どもたちが誘っても行ってくれない。

- 今、子どもが線を描き始めたところ。そういう時に親は何をしてあげればよいか分からない。子どもに刺激を与えられるようなワークショップを開催してほしい。
- 小さいときに楽しい思い出を体験できるような体験型の企画をやってほしい。
- 未就学児、小学生など段階に合わせたワークショップを開催してほしい。
- 子ども広場「じゃん・けん・ぼん」では定期的にアート関係のワークショップを開催しているが、お母さんたちはすごくアートに関心が高い。年代別のワークショップを開催すれば多くの人に参加するのではないか。
- 親もアートを学べるアートスクールのようなものがあれば、お金を払ってでも行ってみたい。
- 休館日が月曜日の施設が多い。信濃美術館は月曜日を休館日にしないでほしい。
- 親は展示が好きで観に行きたいと思うが、子どもは興味がない。子どもの料金がかかるようなら行かないと思う。

(以上)